

入 札 説 明 書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

入札に付する 工 事	工 事 名	東山公園内施設排水設備整備工事		
	工 事 場 所	米子市車尾地内	工期	契約日から 令和8年3月27日まで
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課		
担 当 課		スポーツ振興課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現 場 説 明 会		なし		
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時 場所	令和7年7月23日 午前9時30分 本庁舎202会議室	
契 約 保 証 に 関 する 事 項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金	有	40%以内		
部 分 払	有	回数は、米子市上下水道局建設工事執行規程による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する 注 意 事 項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6. 本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。 7. 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。 8. 失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。 9. 入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。 10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。 11. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 12. 入札回数は、1回とする。			
そ の 他 の 注 意 事 項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。			
施工に関する 注 意 事 項	1. 工事設計図書 別添のとおり 2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。			
米子市上下水道局建設工事執行規定により米子市建設工事執行規則を準用し公にする予定価格		¥131,450,000		
調査基準価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10)×1.1				
失格基準価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10)×0.99×1.1				
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

工 事 設 計 書

令和 7 年度	上下水道局 下水道整備課	課長	担当 課長 補佐	合議	審査	設計
---------	-----------------	----	----------------	----	----	----

工 事 件 名	東山公園内施設排水設備整備工事	工期	令和8年3月27日まで
施 工 場 所	米子市車尾地内		

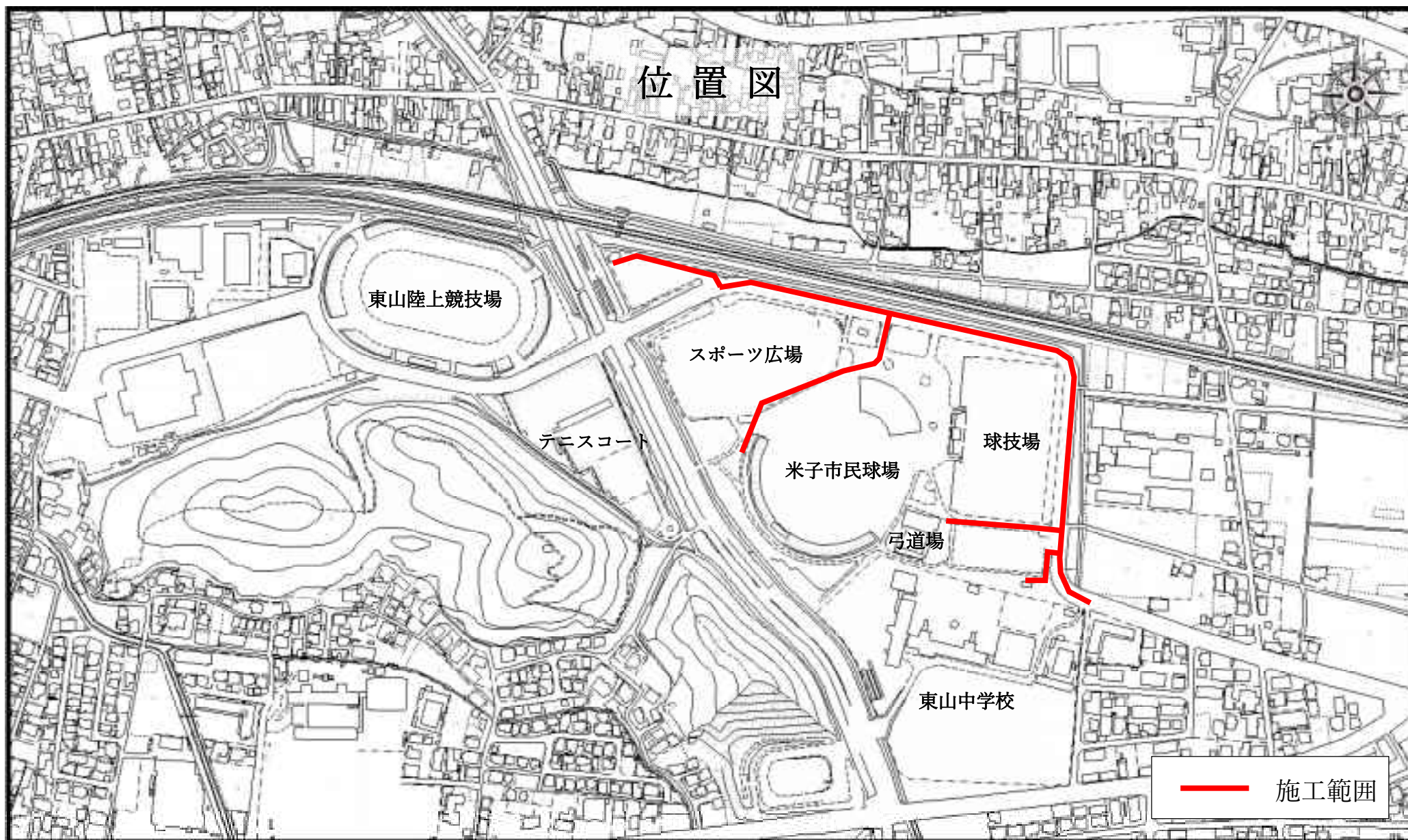
設 計 金 額 ￥ 円也

費 目	円	(内訳)	年度	年度	備 考
本工事費					
計					

説 明		築 造 内 容			
管渠線路延長	内 径 75mm～200mm 延 長 1092.7 m	・下水道用ポリエチレン管	内径75mm	線路延長	349.90 m
排 水 面 積	流 域 15.40 ha 地 先 15.40 ha			管渠延長	348.10 m
		・硬質塩化ビニル管	内径150mm	線路延長	668.60 m
排 除 方 法	分 流 式			管渠延長	658.70 m
		・硬質塩化ビニル管	内径200mm	線路延長	74.20 m
本工事は、米子市車尾地内の汚水を収容する				管渠延長	70.90 m
ために、施工するものである。		・組立 2 号マンホール	内径120cm	1	箇所
		・組立 1 号マンホール	内径90cm	10	箇所
		・小型マンホール	内径30cm	10	箇所
		・取付管およびます工		6	箇所
		・付帯工		1	式

米 子 市

位置図



東山陸上競技場

スポーツ広場

テニスコート

米子市民球場

球技場

弓道場

東山中学校

— 施工範囲

設計数量総括表

【補助】

[illegible]

設計数量総括表

【補助】

[illegible]

設計数量総括表

【補助】

[illegible]

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成 17 年 11 月 15 日付第 200500080172 号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現 場 説 明 書			令和7年6月10日改正 特記事項1
仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ <u>下水道工事標準仕様書</u>		
工程	① （他工事等との調整） ② （部分完成、着工保留） ③（施工時間） ④ （余裕期間設定工事） ⑤ （鋼材の調達の遅れによる工期の延長） ⑥（週休2日工事）	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____（ すること ・ しないこと ）。 _____本工事_____の施工時間は、<u>8:30 ～ 17:00</u>とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 【港湾工事、漁港工事以外】 本工事は、米子市週休2日工実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。	
用地関係	① （用地・物件等未処理）	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。	
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ②（支障物件） ③ （立木の置き場所）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[<u>未調査・調査済み</u>]である。 _____本工事_____の施工に当って、<u>水道</u>が支障となっているが、 _____着工_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。	
公害対策	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。	

特記事項 2

安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>101</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員A を合計 <u> </u> 名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>303</u> 名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水濁水処理	①（濁水処理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。
建設副産物の処理	【建設発生土（処理）】 ①（他王事等流用） ②（建設技術センター） ③（民間残土受入地） ④（土質改良プラント） 【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ⑤（分別解体等） ⑥（他王事等流用）	建設発生土は <u> </u> 市・町・村 <u> </u> 地内の <u> </u> 工事現場に運搬（片道運搬距離 <u> </u> km）するものとする。 建設発生土は <u> </u> 市・町・村 <u> </u> 地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 <u> </u> km）するものとする。なお、処理費として、1 m³ 当たり円をセンターに支払うこと。 建設発生土は <u>米子</u> 市・町・村 <u>尾高</u> 地内の <u>（有）小倉興産</u> に運搬（片道運搬距離 <u>13.8</u> km）するものとする。なお、処理費として、1 m³ 当たり <u>1,700</u> 円を <u>事業者</u> に支払うこと。 建設発生土は <u> </u> 市・町・村 <u> </u> 地内の <u> </u> に運搬（片道運搬距離 <u> </u> km）するものとする。なお、処理費として1m³当り <u> </u> 円を <u> </u> に支払うこと。 コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1 m³ 当り <u> </u> 円 アスファルト塊 1 m² 当り <u>181</u> 円 建設発生木材 1 m³ 当り <u> </u> 円 [Co 雑割材・ <u> </u>] は、 <u> </u> 市・町・村 <u> </u> 地内 <u> </u> 工事現場に運搬（片道運搬距離 <u> </u> km）するものとする。

現場説明書

特記事項3

建設副産物の処理	⑦（再資源化施設への搬出） （施設の名称・受入れ費用） （受入れ時間帯） （受入れ条件） ⑧（木材市場等へ売却） ⑨（最終処理等） ⑩（産業廃棄物の処理に係る税）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにmanifestoを発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。 コンクリート塊 市・町・村 地内の （運搬距離 km）、費用 1t 当り 円 アスファルト塊 米子 市・町・村 和田町 地内の カネックス㈱ （運搬距離 13.5 km）、費用 1t 当り 1,300 円 建設発生木材 市・町・村 地内の （運搬距離 km）、費用 1t 当り 円 その他（汚泥） 米子 市・町・村 蚊屋 地内の (株)大協組 （運搬距離 4.0 km）、費用 1t 当り 18,000 円 8時～17時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 cm 以下、長さ m以下であること。 エ 2次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。 建設発生木材は 市・町・村 地内の への搬出（片道運搬距離 km）を想定し、 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。 については、 市・町・村 地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 km）を想定し、その費用として1t 当たり 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにmanifestoを発行するものとする。 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を 円見込んでいる。
建設副産物の使用	①（建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	工事中から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： に使用する。 1) C o 雑割材は、 工事中から運搬し、使用箇所： に使用する。 2) アスファルト・コンクリート切削屑は、 工事中から運搬し、使用箇所： に使用する。 3) ・再生クラッシャーラン〔規格： ：Rc-30、Rc-40 〕は、使用箇所： 路盤、基礎 に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：RS- 〕は、使用箇所： に使用する。 4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密粒度 As 〕は、使用箇所： 表層 に使用する。 5) その他再生資材〔資材名： 〕〔規格： 〕は、使用箇所： に使用する。

現場説明書

特記事項 4

工事用道路	①（農地の一時転用について）	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。（該当がなければ記載を削除）】 受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。											
	② （農地の賃貸借）	ア _____の用途に使用するため、_____市・町・村_____番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。											
その他	①（労災補償に必要な保険の付保）	本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。											
	②（現場環境改善）	本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・七ない〕。 下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。 1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。 <table><tr><th>計上費目</th><th>実施内容</th></tr><tr><td>仮設備関係</td><td>1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減</td></tr><tr><td>営繕関係</td><td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td></tr><tr><td>安全関係</td><td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td></tr><tr><td>地域連携</td><td>1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td></tr><tr><td>防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）</td><td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td></tr></table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）
計上費目	実施内容												
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減												
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等												
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策												
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献												
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）												

現場説明書

特記事項5

その他	③（電子納品） ④（情報共有システム） ⑤（熱中症対策） ⑥（スクラップ費について） ⑦（技術管理費）	本工事は電子納品対象工事とすることができる。 電子納品に当たっては、https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という）に従い適正に納品すること。 ただし、電子納品を行う場合は、実施前に監督員と協議を行うこと。 本工事は情報共有システム対象工事とすることができる。 情報共有システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。 ただし、情報共有システム利用を行う場合は、実施前に監督員と協議を行うこと。 熱中症対策について https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報（最高気温35℃以上が予想される場合）が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。 ケーシングの撤去に伴うスクラップ費については、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の対象額に含めない。なお、スクラップ費は、建設物価2025.6.P794 鉄ヘビーH1を見込んでいる。 再生砂の六価クロム溶出試験費として7,500円/検体を見込んでいる。なお、上記単価は諸経費を含んでいるので、すべての間接費の対象としない。
-----	--	---

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		□鉄筋コンクリート造 □その他()	
工事の種類		☒ 新築工事 □維持・修繕工事 □解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☐ ガス ☒ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☐ その他()	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☐ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☒ アスファルト・コンクリート □木材	
工作物に 関する調査 の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 □商業施設 □学校 ☐ 病院 □その他() 敷地境界との最短距離 約 _____ m その他()	
工作物に 関する調査 の結果及 び工事着 手前に実 施する措 置の 内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所		作業場所 ☒ 十分 □不十分 その他()
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約4m 通学路 ☐ 有 ☒ 無 その他()
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		☐ 有 () ☐ 無
	他法令関係 (解体・維持・ 修繕工事の み)	石綿 (大気汚染防止 法・安全衛生法 石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☐ 無
	その他		
工程 ごとの 作業 内容 及び 解体 方法	工程		作業内容
	①仮設		仮設工事 ☒ 有 □無
	②土工		土工事 ☒ 有 □無
	③基礎		基礎工事 ☒ 有 □無
	④本体構造		本体構造の工事 ☒ 有 □無
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 ☒ 有 □無
	⑥その他 ()		その他の工事 ☒ 有 □無
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()	
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃 棄 物 発 生 見 込 量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み (全工事)並びに特定建設資材が使用される工 作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特 定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物 の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類 ☐ コンクリート塊 ☒ アスファルト・コンクリート塊 ☐ 建設発生木材 (注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他
			量の見込み トン 721トン トン
			使用部分又は発生が見込ま れる部分(注) ☐ ① ☒ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥ ☐ ① ☒ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥ ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積 算 参 考 資 料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	55 米子市（下水道） 設計書 当初 07-*****-70228-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-07.06.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 ICT施工有無 冬期補正係数 週休二日補正係数	46 下水道（ 2 ） 02 率計上する（市街地） 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0 % 01 金銭保証（ 0 . 0 4 % ） 01 豪雪割増あり 01 算出する 00 ICT施工を使用しない 00 0 級地 0 . 0 % 13 完全週休 2 日				

補助 内訳書

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
補助										X1000	
管路施設(開削工法)										Y1H01	(レベル1)
					一式						
管きょ工(開削) φ75										Y1H0101	(レベル2)
					一式						
管路土工										Y1H010101	(レベル3)
		1			一式					明第0001 表	
管布設工										Y1H010102	(レベル3)
					一式						
ポリエチレン管										Y1H01010203	(レベル4)
					m						
ポリエチレン管布設工 φ75										VP0001	00
		348.1			m					単第0 -0011 表	070610
継手工										VP0002	00
		111			箇所					単第0 -0012 表	070610
ポリエチレン管切断工 φ75										VP0003	00
		24			口					単第0 -0013 表	070610

補助 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費						VP0004 00
	1		一式			単第0 -0014 表 070610
埋設標識テープ						Y1H01010216 (レバ Ⅱ4)
			m			
明示シート						VKD0000001A 00
	348.1		m			単第0 -0015 表 070610
管基礎工						Y1H010103 (レバ Ⅱ3)
			一式			
砂基礎						Y1H01010301 (レバ Ⅱ4)
			m			
砂基礎工(機械施工)						SG1D0019002 00 A=2,B=202,C=1.26,D=1,E=1,F=1
	58		m3			単第0 -0016 表 070610
管路土留工						Y1H010105 (レバ Ⅱ3)
	1		一式			明第0002 表
開削水替工						Y1H010109 (レバ Ⅱ3)
	1		一式			明第0003 表
管きょ工(開削) φ150						Y1H0101 (レバ Ⅱ2)
			一式			

補助 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管路土工									Y1H010101 (レ^\ Ⅱ3)	
	1			一式					明第0004 表	
管布設工									Y1H010102 (レ^\ Ⅱ3)	
				一式						
硬質塩化ビニル管									Y1H01010203 (レ^\ Ⅱ4)	
				m						
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm									SG1D0006001 00 A=1,B=1,C=1,D=1	
	658.7			m					単第0 -0023 表	070610
継手類									Y1H01010212 (レ^\ Ⅱ4)	
				箇所						
可とう継手 φ150 貼付けタイプ 塩ビ(VU)管 建設物価P302									T000000001A 00	
	17			個						070610
埋設標識テープ									Y1H01010216 (レ^\ Ⅱ4)	
				m						
明示シート									VKD0000001A 00	
	658.7			m					単第0 -0015 表	070610
管基礎工									Y1H010103 (レ^\ Ⅱ3)	
				一式						

補助 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎						Y1H01010301 (レ^\ Ⅱ4)
			m			
砂基礎工(機械施工)						SG1D0019002 00 A=2,B=202,C=1.26,D=1,E=1,F=1
	179		m3			単第0 -0016 表 070610
管路土留工						Y1H010105 (レ^\ Ⅱ3)
	1		一式			明第0005 表
開削水替工						Y1H010109 (レ^\ Ⅱ3)
	1		一式			明第0006 表
管きょ工(開削) φ200						Y1H0101 (レ^\ Ⅱ2)
			一式			
管路土工						Y1H010101 (レ^\ Ⅱ3)
	1		一式			明第0007 表
管布設工						Y1H010102 (レ^\ Ⅱ3)
			一式			
硬質塩化ビニル管						Y1H01010203 (レ^\ Ⅱ4)
			m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm						SG1D0006001 00 A=2,B=1,C=1,D=1
	70.9		m			単第0 -0024 表 070610

補助 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
継手類						Y1H01010212 (レ^\ Ⅱ4)
			箇所			
可とう継手 φ200 貼付けタイプ 塩ビ(VU)管 建設物価P302						T000000001B 00
	6		個			070610
埋設標識テープ						Y1H01010216 (レ^\ Ⅱ4)
			m			
明示シート						VKD0000001A 00
	70.9		m			単第0 -0015 表 070610
管基礎工						Y1H010103 (レ^\ Ⅱ3)
			一式			
砂基礎						Y1H01010301 (レ^\ Ⅱ4)
			m			
砂基礎工(機械施工)						SG1D0019002 00 A=2,B=202,C=1.26,D=1,E=1,F=1
	25.3		m3			単第0 -0016 表 070610
管路土留工						Y1H010105 (レ^\ Ⅱ3)
	1		一式			明第0008 表
開削水替工						Y1H010109 (レ^\ Ⅱ3)
	1		一式			明第0009 表

補助 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール工						Y1H0102 (レバ Ⅱ2)
			一式			
組立マンホール工						Y1H010202 (レバ Ⅲ3)
			一式			
組立2号マンホール						Y1H01020203 (レバ Ⅳ4)
			箇所			
組立2号マンホール H=4.08m T-25						TT0152 00
	1		組			070610
組立2号マンホール 2号(内径1200mm) 深さ4m超～5m以下						SG1D0054002 00 A=2,B=1,C=1,D=1
	1		箇所			単第0 -0025 表 070610
削孔 2号マンホール 塩ビ管 径15cm						TTV0174 00
	2		箇所			070610
組立1号マンホール						Y1H01020202 (レバ Ⅳ4)
			箇所			
底部工(組立式)(組立1号マンホール)						SG1D0053001 00 A=4,E=1,F=0.18,G=1,H=3,I=2,L=2,N=2,P=1,Q=2,R=0.841,S=1
	10		箇所			単第0 -0026 表 070610
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下						SG1D0053002 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	10		箇所			単第0 -0030 表 070610

補助 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
組立マンホール材料費 1号 1.08～1.22 T-14 見積り	1		組						TSM00010A 00	070610
組立マンホール材料費 1号 1.53～1.67 T-25 見積り	1		組						TSM00010B 00	070610
組立マンホール材料費 1号 1.53～1.67 T-14 見積り	2		組						TSM00010B1 00	070610
組立マンホール材料費 1号 1.68～1.82 T-14 見積り	1		組						TSM00010C 00	070610
組立マンホール材料費 1号 1.83～1.97 T-25 見積り	2		組						TSM00010D 00	070610
組立マンホール材料費 1号 1.98～2.12 T-14 見積り	1		組						TSM00010E 00	070610
組立マンホール材料費 1号 2.28～2.42 T-25 見積り	2		組						TSM00010F 00	070610
マンホール削孔接続									Y1H01010213 (レバ Ⅱ4)	
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径7.5cm	1		箇所						TTV0127 00	070610

補助 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径15cm						TTV0128 00
	8		箇所			070610
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径20cm						TTV0129 00
	3		箇所			070610
小型マンホール工						Y1H010203 (レバ)Ⅱ3)
			一式			
小型マンホール(塩化ビニル製)						Y1H01020301 (レバ)Ⅱ4)
			箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm~200mm						SG1D0057001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=2
	10		箇所			単第0 -0031 表 070610
小型マンホール鉄蓋 T-25 米子市型 見積り						T000000007B 00
	3		枚			070610
小型マンホール鉄蓋 300用T-14 米子市型 見積り						T000000007D 00
	7		枚			070610
立坑工						Y1H0202 (レバ)Ⅱ2)
	1		一式			明第0010 表
取付管およびます工						Y1H0104 (レバ)Ⅱ2)
			一式			

補助 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土工						Y1H010401 (レバ Ⅱ3)
	1		一式			明第0012 表
ます設置工						Y1H010402 (レバ Ⅱ3)
			一式			
ます(塩化ビニル製)						Y1H01040202 (レバ Ⅱ4)
			箇所			
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200mm						SG1D0088004 00 A=2, B=1, C=1, D=1
	6		箇所			単第0 -0053 表 070610
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費						TSG00033 00
						070610
土木コスト情報P283×1.00	5		箇所			
ます鉄蓋 T-8						T000000007C 00
						070610
見積もり	5		枚			
取付管布設工						Y1H010403 (レバ Ⅱ3)
			一式			
取付管(硬質塩化ビニル管)						Y1H01040302 (レバ Ⅱ4)
取付管布設および支管取付工 管径 150mm						SG1D0089002 00 A=3, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1, G=1
	6		箇所			単第0 -0054 表 070610

補助 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋設標識テープ						Y1H01010216 (レ^\ Ⅱ4)
			m			
明示シート 取付管						VKD0000001B 00
	6		箇所			単第0 -0055 表 070610
付帯工						Y1H0106 (レ^\ Ⅱ2)
舗装撤去工						Y1H020401 (レ^\ Ⅱ3)
			一式			
舗装版切断						Y1H02040101 (レ^\ Ⅱ4)
			m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下						SPK24040306 00 A=1,B=1,E=1
	3,196		m			単第0 -0056 表 070610
舗装版破碎						Y1H02040102 (レ^\ Ⅱ4)
			m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下						SPK24040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1
	6,905		m2			単第0 -0057 表 070610
殻運搬処理						Y1H02040105 (レ^\ Ⅱ4)
			m3			

補助 内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	307	m3			SPK24040151 00 A=3,B=3,C=2,D=57,E=1 単第0 -0058 表 070610
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
アスファルト殻処分費	721	t			TTV0062 00 070610
カネックス(株) 舗装復旧工		一式			Y1H020403 (レ^\J3)
不陸整正		m2			Y1H02040301 (レ^\J4)
不陸整正 補足材料無し	5,958	m2			SPK24040231 00 A=1,E=1 単第0 -0059 表 070610
表層(車道・路肩部)		m2			Y1H02040308 (レ^\J4)
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚 4 0 mm	1,911	m2			SPK24040241 00 A=4,B=40,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1 単第0 -0060 表 070610
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚 5 0 mm	3,430	m2			SPK24040241 00 A=4,B=50,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1 単第0 -0061 表 070610

補助 内訳書

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-101 [規]100m2以上						SS000219 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,G=1
	828		m2			単第0 -0062 表 070610
表層(歩道部)						Y1H02040309 (レ^ Ⅱ4)
			m2			
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚 3 0 mm						SPK24040244 00 A=3,B=30,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1
	617		m2			単第0 -0063 表 070610
舗装仮復旧工						Y1H020404 (レ^ Ⅱ3)
			一式			
下層路盤(車道・路肩部)						Y1H02040402 (レ^ Ⅱ4)
			m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚 1 5 0 mm 1層施工 RC-30						SPK24040232 00 A=150,B=3,D=1
	224		m2			単第0 -0064 表 070610
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚 1 8 5 mm 1層施工 RC-30						SPK24040232 00 A=185,B=3,D=1
	82		m2			単第0 -0065 表 070610
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚 1 5 0 mm 1層施工 RC-40						SPK24040232 00 A=150,B=4,D=1
	522		m2			単第0 -0066 表 070610
下層路盤(歩道部)						Y1H02040403 (レ^ Ⅱ4)
			m2			

補助 内訳書

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工 RC-30									SPK24040233 00 A=100,B=3,D=1	
	112		m2						単第0 -0067 表	070610
上層路盤(車道・路肩部)									Y1H02040404 (レバ Ⅱ4)	
			m2							
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚 1 2 0 mm 1層施工									SPK24040234 00 A=6,E=120,H=1	
	522		m2						単第0 -0068 表	070610
表層(車道・路肩部)									Y1H02040408 (レバ Ⅱ4)	
			m2							
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm									SPK24040241 00 A=1,B=30,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1	
	828		m2						単第0 -0069 表	070610
表層(歩道部)									Y1H02040409 (レバ Ⅱ4)	
			m2							
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm									SPK24040244 00 A=1,B=30,C=7,E=5,G=1,H=1,I=1	
	112		m2						単第0 -0070 表	070610
区画線工									Y1H020405 (レバ Ⅲ3)	
			一式							
溶融式区画線									Y1H02040501 (レバ Ⅱ4)	
			m							

補助 内訳書

頁0-0015

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置(熔融式) 実線_15cm 中央線						SDT00001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
		119.1	m			単第0 -0071 表 070610
区画線設置(熔融式) 破線_15cm 中央線						SDT00001 00 A=1,B=1,C=5,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
		236.1	m			単第0 -0072 表 070610
区画線設置(熔融式) 実線_15cm 駐車場						SDT00001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
		33.1	m			単第0 -0073 表 070610
区画線設置(熔融式) 実線_15cm 駐車場						SDT00001 00 A=1,B=2,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
		253.8	m			単第0 -0074 表 070610
ペイント式区画線						Y1H02040502 (レ^ル4)
			m			
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式) 実線_15cm						SDT00003 00 A=1,B=1,C=1,E=1,F=1,G=1,I=1
		615.9	m			単第0 -0075 表 070610
仮設工						Y1H0205 (レ^ル2)
交通誘導警備員						Y3999 (レ^ル3)
		1	一式			明第0013 表
* * 直接工事費 * *						

補助 内訳書

頁0-0016

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
運搬費									Z0004	
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 4 . 5 km 製品長 12m以内	1		一	式					S1000007 00 A=4.5,B=1,C=1,D=1,E=14.3,F=1,H=1,J=1,L=1 単第0 -0076 表 070610	
建設機械の貨物自動車等による運搬 建設機械(各種) 片道運搬距離 3 . 5 km 往復運搬	1		回						S1000013 00 A=6,B=12,E=3.5,F=2,G=1,I=1,K=1,M=1 単第0 -0079 表 070610	
技術管理費									Z0006	
六価クロム溶出試験									WZ0006	
建設物価861	1		式							8
現場環境改善費									Z0012	
共通仮設費										
* * 共通仮設費計 * *										
* * 純工事費 * *										

補助 内訳書

頁0-0017

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費							
* * 工事原価 * *							
一般管理費率 分							
契約保証費							
一般管理費計							
* * 工事価格 * *							
* * 消費税相 当額 * *							
* * 工事費計 * *							

管路土工

Y1H010101

工種明細書

明第0001 表

頁0-0018

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01010101 (レベル4)
		一式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00 A=1,B=5,E=1
	255	m3			単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	26	m3			単第0 -0002 表
管路埋戻					Y1H01010102 (レベル4)
		一式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00 A=5,B=1,D=1
	136	m3			単第0 -0004 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=5,D=201,E=133
	18	m3			単第0 -0005 表
再生土					F0000000201 00
県単価P41	180	m 3			
発生土処理					Y1H01010103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=2,D=1,E=1
現場→仮置	281	m3			単第0 -0007 表

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	281	m3			SPK24040007 00 A=1,B=1 単第0 -0009 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超) 仮置→処分	281	m3			SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=37 単第0 -0010 表
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
建設残土投棄料					TTV00590000 00
(有)小倉興産	281	m 3			
*** 単位当たり ***	1	式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建込工(両側分)					SG1D0032001 00 A=2
	15.8	m			単第0 -0017 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00 A=2
	15.8	m			単第0 -0019 表
建込簡易土留賃料 30m当り 建設物価P819					K000000001A 00
	120	m ² ・日			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替					Y1H01010901 (レベル4)
		一式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00 A=1,B=2,C=1,D=1
	1	日			単第0 -0020 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0022 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

管路土工

Y1H010101

工種明細書

明第0004 表

頁0-0022

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01010101 (レベル4)
		一式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00 A=1,B=5,E=1
	165	m3			単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	860	m3			単第0 -0002 表
管路埋戻					Y1H01010102 (レベル4)
		一式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00 A=5,B=1,D=1
	106	m3			単第0 -0004 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=5,D=201,E=133
	614	m3			単第0 -0005 表
再生土					F0000000201 00
県単価P41	141	m 3			
発生土処理					Y1H01010103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=2,D=1,E=1
現場→仮置	1,025	m3			単第0 -0007 表

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1,025	m3			SPK24040007 00 A=1,B=1 単第0 -0009 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超) 仮置→処分	1,025	m3			SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=37 単第0 -0010 表
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
建設残土投棄料					TTV00590000 00
(有)小倉興産	1,025	m 3			
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建込工(両側分)					SG1D0032001 00 A=2
	488.8	m			単第0 -0017 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00 A=2
	488.8	m			単第0 -0019 表
建込簡易土留賃料 30m当り 建設物価P819					K000000001A 00
	5,280	m ² ・日			
建込簡易土留整備費 30m当り 建設物価819					K000000001B 00
	120	m ²			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替					Y1H01010901 (レ^\ル4)
		一式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00 A=1,B=2,C=1,D=1
	31	日			単第0 -0020 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

管路土工

Y1H010101

工種明細書

明第0007 表

頁0-0026

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01010101 (レール4)
		一式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	138	m3			単第0 -0002 表
管路埋戻					Y1H01010102 (レール4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1, C=5, D=201, E=133
	87	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1H01010103 (レール4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2, B=1, C=2, D=1, E=1
現場→仮置	138	m3			単第0 -0007 表
積込(ルーズ)					SPK24040007 00 A=1, B=1
土砂					
土量50,000m3未満	138	m3			単第0 -0009 表
土砂等運搬					SPK24040002 00 A=1, B=1, C=1, D=2, E=37
標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
D1D区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)	138	m3			単第0 -0010 表
仮置→処分					
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設残土投棄料						TTV00590000 00
(有)小倉興産		138	m 3			
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建込工(両側分)					SG1D0032001 00 A=2
	74.2	m			単第0 -0017 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00 A=2
	74.2	m			単第0 -0019 表
建込簡易土留賃料 30m当り 建設物価P819					K000000001A 00
	840	m ² ・日			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替					Y1H01010901 (レ^\ル4)
		一式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
					A=1,B=2,C=1,D=1
	5	日			単第0 -0020 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土工					Y1H020201 (レバ Ⅲ3)
	1	一式			明第0011 表
鋼製ケーシング式土留工及び土工					Y1H020204 (レバ Ⅲ3)
		一式			
鋼製ケーシング圧入掘削					Y1H02020401 (レバ Ⅳ4)
		m			
圧入掘削積込み工 呼び径 2,000mm 粘性土					SG1D0602001 00 A=1,B=1,C=3,D=1,E=10,F=5.3
	5.4	m			単第0 -0032 表
ケーシング溶接工 呼び径 2,000mm					SG1D0602002 00 A=3
	1	箇所			単第0 -0035 表
ケーシング引上げ工 呼び径 2,000mm 引上げ延長					SG1D0602003 00 A=1,B=3,C=1,D=10,E=5.3
	1	箇所			単第0 -0037 表
ケーシング撤去工 呼び径 2,000mm					SG1D0602004 00 A=3,B=1.47
	1	箇所			単第0 -0039 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)					SPK24040410 00 A=2,B=2,C=5
	0.8	t			単第0 -0042 表
スクラップ 鉄くず ヘビー H 1					TTU0052 00
建設物価P794	0.8	t			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
底盤コンクリート					Y1H02020402 (レバ Ⅱ4)
		箇所			
底盤コンクリート打設工					SG1D0603001 00 A=2, B=30, C=1
	3.1	m3			単第0 -0043 表
圧入掘削設備					Y1H02020403 (レバ Ⅱ4)
		箇所			
機械設置撤去工 呼び径 2,000mm					SG1D0604001 00 A=3, B=1, C=10, D=5.3
	1	回			単第0 -0044 表
鋼製ケーシング存置					Y1H02020404 (レバ Ⅱ4)
		m			
鋼製ケーシング φ2000 t=12mm 積算資料P457	4.7	m			TT3002 00
刃先製作取付費 φ2000 積算資料P457	1	個			TT3004 00
仮設ケーシング損料					Y1H02020405 (レバ Ⅱ4)
		一式			
仮設ケーシング損料 呼び径2000					TT3013 00
	1	回			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑排水					Y1H02020406 (レバ Ⅱ4)
		箇所			
うわ水排水工					SG1D0607001 00
	1	箇所			単第0 -0045 表
排水運搬処理					Y1H02020407 (レバ Ⅱ4)
		箇所			
スライム処理工					SG1D0608001 00
	1	箇所			単第0 -0046 表
円形覆工板					Y1H02020408 (レバ Ⅱ4)
		箇所			
円形覆工板設置工 呼び径 2,000mm					SG1D0609001 00 A=3
	1	箇所			単第0 -0047 表
円形覆工板撤去工 呼び径 2,000mm					SG1D0609002 00 A=3
	1	箇所			単第0 -0048 表
円形覆工板賃料 φ2000用 30日以内 建設物価推進工事用基礎価格表2024P294					TT3011 00
	1	枚・月			
円形覆工板整備料 φ2000 建設物価推進工事用基礎価格表2024P294					TT3010 00
	1	枚			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水処分工					Y4999 (レベル4)
		一式			
泥水運搬処理					VC1600 00
	1.2	m 3			単第0 -0049 表
投棄料					#0041
		一式			C=投棄料
汚泥処分料 含水率85%以上					TT9004 00
	1.3	t			
(株) 大協組					
	1	式			
*** 単位当たり ***					

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路埋戻					Y1H02020102 (レバ Ⅱ4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1, C=5, D=201, E=133
	6.7	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1H02020103 (レバ Ⅱ4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2, B=1, C=2, D=1, E=1
現場→仮置	17	m3			単第0 -0007 表
積込(ルーズ)					SPK24040007 00 A=1, B=1
土砂					
土量50,000m3未満	17	m3			単第0 -0009 表
土砂等運搬					SPK24040002 00 A=1, B=1, C=1, D=2, E=37
標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)	17	m3			単第0 -0010 表
仮置→処分					
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土投棄料					TT9001 00
小倉興産	17	m 3			
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01040101 (レバ Ⅱ4)
		一式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00 A=1,B=5,E=1
	12.5	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1H01040102 (レバ Ⅱ4)
		一式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00 A=5,B=1,D=1
	10.6	m3			単第0 -0004 表
再生土					F0000000201 00
県単価P41	14	m 3			
発生土処理					Y1H01040103 (レバ Ⅱ4)
		一式			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離1.0km以下(0.2km超) 現場→仮置					SPK24040002 00 A=2,B=5,C=1,D=2,F=5
	12.5	m3			単第0 -0052 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00 A=1,B=1
	12.5	m3			単第0 -0009 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離14.0km以下(11.0km超) 仮置→処分					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=37
	12.5	m3			単第0 -0010 表

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土投棄料					TTV00590000 00
(有)小倉興産	12.5	m 3			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B						R0369 00
		303	人			1
*** 単位当たり ***						
		1	式			

施工単価表

頁0-0038

床掘り

SPK24040015

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施 工 単 価 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.9	人			RTPC00009
普通作業員	5.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			SM0102020 単第0-0003 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3					

施工単価表

頁0-0040

機-01 バックハウ運転

SM0102020

単第0 -0003 表

113 標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.90	L			TTPC00013
バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113 標準型 排2 C=0.17 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=1 山積0.28m3(平積0.2m3) D=5.9 燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

頁0-0041

埋戻し
土砂

SPK24040020

単第0 -0004 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48% 労務構成比: 86.47% 材料構成比: 4.05% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 上記以外(小規模) D=1 -(全ての費用)			B=1 土砂		

施 工 単 価 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
再生土	133.000	m 3			F0000000201
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			県単価P41 SM0102020 単第0-0003 表
タンバ締固め	100	m3			SPK24040021 単第0-0006 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
* * * 単位当たり * * *	1	m3			
A=1 山積0.28m3 D=201 【F】埋戻土各種(m3)			C=5 埋戻土(各種) E=133 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)		

タンパ締固め

SPK24040021

施 工 単 価 表

単第0 -0006 表

頁0-0043

機械構成比： 1.24% 労務構成比： 97.05% 材料構成比： 1.71% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン レギュラー スタンド	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

施工単価表

単第0 -0007 表

頁0-0044

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.25	日			SM2203010 単第0-0008 表
1m3当り(計/10m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.28m3 C=2 [有]DID区間 E=1 路面状況:良好			B=1 4t積級 D=1 0.5以下		

施 工 単 価 表

SM2203010

単第0 -0008 表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

4t積級

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1.00	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	32.00	L			TTPC00013
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			MTPC00017
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t 良好	1.29	供用日			K1019
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0-0046

積込(ルーズ)

SPK24040007

単第0 -0009 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 43.43% 労務構成比: 37.88% 材料構成比: 18.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
特殊運転手	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0-0047

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0010 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)

仮置→処分

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=37 距離14.0km以下(11.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

ポリエチレン管布設工
φ75

VP0001

施工単価表

単第0 -0011 表

頁0-0048

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工	0.1	人			RTPC00022 9
普通作業員	0.18	人			RTPC00002 9
雑材料	8.5	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

継手工

VP0002

施 工 単 価 表

単第0 -0012 表

頁0-0049

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工	0.056	人			RTPC00022 9
普通作業員	0.056	人			RTPC00002 9
雑材料	8.5	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

単第0 -0013 表

VP0003

ポリエチレン管切断工
φ75

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工	0.01	人			RTPC00022 9
普通作業員	0.01	人			RTPC00002 9
雑材料	7	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			

材料費

VP0004

施工単価表

単第0 -0014 表

頁0-0051

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
片受直管 下水道用ポリエチレン管 PE-SE75 外径90mm 厚6.7mm 長5.0m	69	本			TP0001 Web建設物価
EFカラー 下水道用ポリエチレン管 PE-D75	17	個			TP0002 Web建設物価
EFフランジ 下水道用ポリエチレン管 PE-F75	1	個			TP0003 Web建設物価
EF曲管 下水道用ポリエチレン管 PE-11BS 75	1	個			TP0004 Web建設物価
EF曲管 下水道用ポリエチレン管 PE-45BS 75	24	個			TP0006 Web建設物価
* * * 単位当たり * * *	1	一式			

施 工 単 価 表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.4	人			RTPC00002
埋設表示シート 150mm×50m シングル 水抜き穴無し	2	巻			T000000008A 建設物価P629
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生砂	1.260	m 3			F0000000202
砂基礎設置 機械施工	1	m3			県単価P40 TSG00075 土木コスト情報P257 × 1.02
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 砂(各種) C=1.26 土量変化率を考慮した土量(m3/m3) E=1 -			B=202 【F】砂(m3) D=1 [規]10m3以上 F=1 -		

建込工(両側分)

SG1D0032001

施工単価表

単第0 -0017 表

頁0-0054

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.20	人			RTPC00009
特殊作業員	0.20	人			RTPC00001
普通作業員	0.40	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	1.1	時間			SM0102020 単第0-0018 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 掘削深 2.0m以下					

施 工 単 価 表

頁0-0055

機-01 バックハウ運転
113 標準型 排2

SM0102020

山積0.28m3(平積0.2m3)

単第0 -0018 表

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.90	L			TTPC00013
バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113 標準型 排2 C=0 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=1 山積0.28m3(平積0.2m3) D=0 燃料消費量(L/時間)		
運転日当運転時間 $T = 700 \text{ (欄)} / 120 \text{ (欄)} = 5.8$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 5.8 = 0.17$ 燃料消費量 (時間当り) = $41.000 \text{ (kW)} \times 0.144 \text{ (燃料消費率)} = 5.900 \text{ (L / 時間)}$					

引抜工(両側分)

SG1D0032002

施 工 単 価 表

単第0 -0019 表

頁0-0056

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.12	人			RTPC00009
特殊作業員	0.12	人			RTPC00001
普通作業員	0.23	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.12	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 掘削深 2.0m以下					

ポンプ運転工

SG1D0042001

施 工 単 価 表

単第0 -0020 表

頁0-0057

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.11	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.05	人			RTPC00002 9
工事用水中ポンプ損料	1	日			SGAD0042001 単第0-0021 表 9
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			M2743 9
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

單第0 -0021 表

1

当然

07-*****-70228-10	島 取 県
-------------------	-------

据付・撤去工

SG1D0042002

施 工 単 価 表

単第0 -0022 表

頁0-0059

1 現場 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.08	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	現場			

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 150mm

SG1D0006001

施 工 単 価 表

単第0 -0023 表

頁0-0060

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 1 5 0 mm	1	m			TSG00057 土木コスト情報P247×1.01
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 呼び径 150mm C=1 -			B=1 [規]20m以上 D=1 -		

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 200mm

SG1D0006001

施 工 単 価 表

単第0 -0024 表

頁0-0061

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 2 0 0 mm	1	m			TSG00059 土木コスト情報P247×1.01
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 呼び径 200mm C=1 -			B=1 [規]20m以上 D=1 -		

施 工 単 価 表

SG1D0054002

単第0 -0025 表

組立2号マンホール
2号(内径1200mm) 深さ4m超～5m以下

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール設置工 2号 深4m超～5m以下	1	箇所			TSG00047 土木コスト情報P267
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 2号(内径1200mm) 深さ4m超～5m以下 C=1 -			B=1 [規]4箇所以上 D=1 -		

SG1D0053001

施工単価表

单第0 -0026 表

1

[illegible]

施 工 単 価 表

SPK24040153

単第0 -0027 表

1

m3 当り

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 29.40%

材料構成比： 70.60%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

施 工 単 価 表

単第0 -0028 表

頁0-0065

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
モルタル練 高炉	0.020	m3			SPK24040154 単第0-0029 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=20 モルタル厚(mm)			B=1 高炉		
モルタルの使用量(m3) = 面積(1m2) * モルタル厚(mm) / 1000 = 1m2 * 20(mm) / 1000 = 0.020(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

モルタル練
高炉

SPK24040154

施工単価表

単第0 -0029 表

頁0-0066

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(高炉B) 25kg袋入	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
砂細目(洗い) コンクリート用	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

SG1D0053002

単第0 -0030 表

組立1号マンホール
1号(内径900mm) 深さ3m以下

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール設置工 1号 深 3 m以下	1	箇所			TSG00039 土木コスト情報P267×1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 1号(内径900mm) 深さ3m以下 C=1 -			B=1 [規]4箇所以上 D=1 -		

施 工 単 価 表

小型マンホール工（塩化ビニル製）
マンホール径300mm 起点および中間形式

SG1D0057001
深さ2m以下 本管径150mm～200mm

単第0 -0031 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール工（塩化ビニル製φ 3 0 0 ） 2 m以下 本管径 1 5 0 ・ 2 0 0	1	箇所			TSG00017 土木コスト情報P274×1.00
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			TSG00085 土木コスト情報275×1.00
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 起点および中間形式 C=1 [規]5箇所以上 E=1 - G=2 鋳鉄製防護蓋を設置する場合			B=1 深さ2m以下 本管径150mm～200mm D=1 - F=1 -		

施 工 単 価 表

SG1D0602001

単第0 -0032 表

圧入掘削積込み工

呼び径 2,000mm

粘性土

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.123	人			RTPC00009
特殊作業員	0.123	人			RTPC00001
普通作業員	0.246	人			RTPC00002
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	0.8	時間			SM01G0001 単第0-0033 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	0.421	時間			SM0102040 単第0-0034 表 0.8/1.9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	0.123	日			KTPC00023 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 粘性土 C=3 呼び径 2,000mm E=10 【F】圧入機損料(時間)			B=1 適用範囲 N 5 D=1 揺動圧入機 F=5.3 圧入機の燃料消費量(L/時間)		
土木一般世話役 = $M * a / T = 1.0 * 0.8 / 6.5 = 0.123$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = $M * a / T = 1.0 * 0.8 / 6.5 = 0.123$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = $M * a / T = 2.0 * 0.8 / 6.5 = 0.246$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
ラフテレーンクレーン賃料 = $M * a / T = 1.0 * 0.8 / 6.5 = 0.123$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

頁0-0070

機-01 圧入機運転
揺動圧入機

SM01G0001

単第0 -0033 表

呼び径 2,000mm

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.15	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.3	L			TTPC00013
圧入機損料 2000	1.00	時間			F0000000010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=1 揺動圧入機 C=10 【F】圧入機損料(時間) E=5.3 燃料消費量(L/時間)			B=3 呼び径 2,000mm D=0.15 運転労務数量(人/時間) F=1 機械損料数量(時間)		

施 工 単 価 表

機-01 ドラグライン及びクラムシェル運転

SM0102040

単第0 -0034 表

061 油圧クラムシェル テレスコピック

バケット容量(平積0.4m3)

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.00	L			TTPC00013
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	1.00	時間			MTPC00066
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=6 C=0.16 E=1	061_油圧クラムシェル テレスコピック 運転労務数量(人/時間) 機械損料数量		B=5 D=15	バケット容量(平積0.4m3) 燃料消費量(L/時間)	

ケーシング溶接工
呼び径 2,000mm

SG1D0602002

施 工 単 価 表

単第0 -0035 表

頁0-0072

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーシング溶接工	6.3	m			SG1E0602001 単第0-0036 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm					

ケーシング溶接工

SG1E0602001

施 工 単 価 表

単第0 -0036 表

頁0-0073

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.15	人			RTPC00009
溶接工	0.30	人			RTPC00019
諸雑費	22	%			#09
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

SG1D0602003

単第0 -0037 表

ケーシング引上げ工
呼び径 2,000mm

引上げ延長

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーシング引上げ工 呼び径 2,000mm 揺動圧入機	0.9	m			SG1E0602002 単第0-0038 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 引上げ延長 C=1 揺動圧入機 E=5.3 圧入機の燃料消費量(L/時間)			B=3 呼び径 2,000mm D=10 【F】圧入機損料(時間)		

ケーシング引上げ工
呼び径 2,000mm

SG1E0602002

施 工 単 価 表

単第0 -0038 表

頁0-0075

揺動圧入機

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.62	人			RTPC00009
特殊作業員	0.62	人			RTPC00001
普通作業員	1.24	人			RTPC00002
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	5.0	時間			SM01G0001 単第0-0033 表
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	0.62	日			KTPC00023 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 呼び径 2,000mm C=10 【F】圧入機損料(時間)			B=1 揺動圧入機 D=5.3 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

ケーシング撤去工
呼び径 2,000mm

SG1D0602004

施 工 単 価 表

単第0 -0039 表

頁0-0076

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.07	人			RTPC00009
特殊作業員	0.07	人			RTPC00001
普通作業員	0.07	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.53	時間			SM0103020 単第0-0040 表
ケーシング切断工	12.163	m			SG1E0602003 単第0-0041 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm			B=1.47 ケーシング撤去長(m)		
ケーシング切断長L = $\pi \times (\text{ケーシング呼び径}) + \text{ケーシング撤去長} \times 4$ = $3.1416 \times (2,000/1,000) + 1.470 \times 4 = 12.163(\text{m})$ 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

頁0-0077

トラック運転
021 クレーン装置付

SM0103020

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

単第0 -0040 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.30	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.00	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 021_クレーン装置付 C=0.17 運転労務数量(人/時間) E=1 機械損料数量			B=14 D=5.3	ベーストラック4t級 吊能力2.9t 燃料消費量(L/時間)	

ケーシング切断工

SG1E0602003

施 工 単 価 表

単第0 -0041 表

頁0-0078

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.14	人			RTPC00009
溶接工	0.14	人			RTPC00019
普通作業員	0.14	人			RTPC00002
諸雑費	9	%			#09
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0079

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0042 表

クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊

片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

1

t 当り

機械構成比： 17.08% 労務構成比： 79.03%

材料構成比： 3.89%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	17.08%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊運転手	40.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	38.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	3.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 C=5 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.26	人			RTPC00009
特殊作業員	0.26	人			RTPC00001
普通作業員	0.52	人			RTPC00002
水中コンクリート 30-18-20	10.4	m 3			F0000000030
諸雑費	2	%			建設物価104 #09
1m3当り(計/10m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 地下水位以下等の場合 C=1 -			B=30 【F】水中コンクリート(m3)		

機械設置撤去工
呼び径 2,000mm

SG1D0604001

施工単価表

単第0 -0044 表

頁0-0081

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.17	人			RTPC00009
特殊作業員	0.17	人			RTPC00001
普通作業員	0.34	人			RTPC00002
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	1.4	時間			SM01G0001 単第0-0033 表
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	0.17	日			KTPC00023 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 呼び径 2,000mm C=10 【F】圧入機損料(時間)			B=1 揺動圧入機 D=5.3 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.12	人			RTPC00009 9
普通作業員	0.12	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.12	日			KTPC00043 長期割引適用外 9
諸雑費	7	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			

スライム処理工

SG1D0608001

施工単価表

単第0 -0046 表

頁0-0083

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.17	人			RTPC00009
特殊作業員	0.17	人			RTPC00001
普通作業員	0.17	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			

円形覆工板設置工
呼び径 2,000mm

SG1D0609001

施工単価表

単第0 -0047 表

頁0-0084

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.04	人			RTPC00009
特殊作業員	0.04	人			RTPC00001
普通作業員	0.08	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.30	時間			SM0103020 単第0-0040 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm					

円形覆工板撤去工
呼び径 2,000mm

SG1D0609002

施工単価表

単第0 -0048 表

頁0-0085

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.04	人			RTPC00009
普通作業員	0.04	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.29	時間			SM0103020 単第0-0040 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm					

泥水運搬処理

VC1600

施 工 単 価 表

単第0 -0049 表

頁0-0086

1 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水処分工	1	m 3			VC1601 単第0-0050 表
*** 単位当たり ***	1	m 3			

泥水処分工

VC1601

施 工 単 価 表

単第0 -0050 表

頁0-0087

10 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚泥吸排車	1	日			VC1602 単第0-0051 表
*** 合計 ***	10	m 3			
*** 単位当たり ***	1	m 3			

汚泥吸排車

VC1602

施工単価表

単第0 -0051 表

頁0-0088

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	48	L			TTPC00013
汚泥吸排車 トラック架装型 積載質量3.1～3.5t吸入管径φ75mm	6.7	時間			M1148
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

頁0-0089

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0052 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離1.0km以下(0.2km超)

現場→仮置

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

SG1D0088004

単第0 -0053 表

ます設置工（塩化ビニル製）
ます径 200mm

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 2 0 0	1	箇所			TSG00003 土木コスト情報P282×1.00
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 ます径 200mm C=1 -			B=1 [規]5箇所以上 D=1 -		

SG1D0089002

單第0 -0054 表

1

箇所 当り

[illegible]

明示シート
取付管

VKD0000001B

施工単価表

単第0 -0055 表

頁0-0092

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
明示シート	3.9	m			VKD0000001A 単第0-0015 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

頁0-0093

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0056 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 15.42%

労務構成比：

57.13%

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0-0094

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0056 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 15.42%

労務構成比： 57.13%

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0-0095

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比： 13.49%

労務構成比：

障害等無し 舗装版厚15cm以下

80.49%

材料構成比： 6.02%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0057 表

標準単価：

1

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	13.49%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0096

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比：

44.95%

労務構成比：

DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

38.97%

材料構成比：

16.08%

市場単価構成比：

0.00%

単第0 -0058 表

1

標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

頁0-0097

不陸整正
補足材料無し

SPK24040231

単第0 -0059 表

1

m2 当り

機械構成比：23.12%		労務構成比：68.86%		材料構成比：8.02%		市場単価構成比：0.00%		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構成比	単価(積算地区)	代 表 機 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)		備 考	
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m				MTPC00134 MTPT00134	
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m				MTPC00135 MTPT00135	
<賃>タイヤローラ 質量8～20t		2.89%		タイヤローラ 質量8～20t				KTPC00007 KTPT00007	
特殊運転手		44.09%		運転手(特殊)				RTPC00006 RTPT00006	
特殊作業員		12.86%		特殊作業員				RTPC00001 RTPT00001	
普通作業員		9.59%		普通作業員				RTPC00002 RTPT00002	
土木一般世話役		2.32%		土木一般世話役				RTPC00009 RTPT00009	
軽油 小型ローリー（パトロール給油）		8.02%		軽油パトロール給油				TTPC00013 TTPT00013	
積算単価				積算単価				EP001	

不陸整正
補足材料無し
機械構成比：

23.12%

労務構成比：

68.86%

材料構成比：

8.02%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

頁0-0098

m2 当り

SPK24040231

施 工 単 価 表

単第0 -0059 表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=1 補足材料無し			E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0099

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比：

1.35%

労務構成比：

9.47%

材料構成比：

89.18%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6m	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0100

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0060 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚 4 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比:

9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生密粒度アスコン (13)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0101

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比： 1.35%

労務構成比： 9.47%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

材料構成比： 89.18%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0061 表

標準単価： 1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6m	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0102

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0061 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比:

9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生密粒度アスコン (13)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施 工 単 価 表

樹脂系すべり止め舗装工
RPN-101

SS000219

単第0 -0062 表

[規]100m2以上

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹脂系すべり止め舗装工 車道 RPN-101	1.000	m2			TSD00129
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 RPN-101 C=1 - E=1 -			B=1 [規]100m2以上 D=1 - G=1 -		

施工単価表

頁0-0104

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK24040244
1層当り平均仕上厚 3 0 mm

単第0 -0063 表

1 m2 当り

機械構成比: 2.65% 労務構成比: 23.01% 材料構成比: 74.34% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m	1.99%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	0.38%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	4.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	65.08%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293

施工単価表

頁0-0105

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK24040244
1層当り平均仕上厚 3 0 mm

単第0 -0063 表

1 m2 当り

機械構成比: 2.65% 労務構成比: 23.01% 材料構成比: 74.34% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	8.85%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

頁0-0106

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0064 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0107

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0064 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-30	78.02%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

頁0-0108

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚185mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0065 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0109

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚185mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0065 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生クラッシャーラン RC - 30	78.02%		クラッシャーラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=185 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

頁0-0110

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0066 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0111

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0066 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生クラッシャーラン RC - 40	78.02%		クラッシャーラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		

施工単価表

頁0-0112

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0067 表

全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン R C - 3 0	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0-0113

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0067 表

全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比： 5.62%

労務構成比： 72.88%

材料構成比： 21.50%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

頁0-0114

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0068 表

M-30

全仕上り厚 1 2 0 mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比： 9.88% 労務構成比： 33.13% 材料構成比： 56.99% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0115

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0068 表

M-30

全仕上り厚 1 2 0 mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比： 9.88% 労務構成比： 33.13% 材料構成比： 56.99% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
粒度調整碎石 M - 3 0	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1 M-30 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		

施工単価表

頁0-0116

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0069 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

42.30%

材料構成比:

57.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0-0117

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0069 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

42.30%

材料構成比:

57.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

頁0-0118

表層(歩道部)

SPK24040244

単第0 -0070 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.47%

労務構成比:

50.62%

材料構成比:

48.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.35%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	48.73%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
ガソリン レギュラー スタンド	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0-0119

表層(歩道部)

SPK24040244

単第0 -0070 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.47%

労務構成比：

50.62%

材料構成比：

48.91%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		

施 工 単 価 表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0071 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
実線 15cm 中央線 昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線 15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000025
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線 15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(熔融式)
実線 15cm

中央線

SDT00001

施工単価表

単第0 -0071 表

頁0-0121

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0072 表

破線 15cm	中央線	数	量	単	価	金	額	備	考
名称・規格など									
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 破線_15cm 時間的制約なし		1,000.000	m					TDT000073	
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白		598.500	kg					T1080019	
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm		26.250	kg					T1080035	
プライマー トラフィックペイント接着用		26.250	kg					T1080029	
軽油 小型ローリー(パトロール給油)		46.200	L					TTPC00013	
諸雑費		1	一式					#91	
*** 合計 ***		1,000	m						
*** 単位当たり ***		1	m						
A=1 昼間施工 C=5 破線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合				B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし					
G=1 - I=2 豪雪地域の場合				H=1 - J=1 -(全ての費用)					

区画線設置(熔融式)

破線 15cm

中央線

SDT00001

施工単価表

単第0 -0072 表

頁0-0123

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0073 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000025
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(熔融式)
実線 15cm

駐車場

SDT00001

施工単価表

単第0 -0073 表

頁0-0125

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0074 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000025
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15～18%_黄	598.500	kg			T1080023
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)
実線 15cm

駐車場

SDT00001

施工単価表

単第0 -0074 表

頁0-0127

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

SDT00003

単第0 -0075 表

1,000 m 当り

区画線設置(ペイント式)
溶剤型(加熱式) 実線 15cm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_ペイント式【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000331
トラフィックペイント(JISK5665_2種B) 加熱型(液状) 白	72.100	L			T1080013
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106 ~ 0.850mm	60.770	kg			T1080035
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	33.990	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=2 豪雪地域の場合			B=1 溶剤型(加熱式) E=1 実線_15cm G=1 - I=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 4 . 5 km 製品長 12m以内

単第0 -0076 表 1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 4 . 5 km 製品長 12m以内 運搬質量 1 4 . 3 t	1.000	一式			S1000009 単第0-0077 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0078 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=4.5 運搬距離(km) C=1 - E=14.3 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1 -		

S1000009

單第0 -0077 表

製品長 12m以内 運搬質量 14.3 t

1 式 当り

鳥 取 県

施 工 単 価 表

積み込み, 取卸しに要する費用

S1000009

単第0 -0078 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積み込み費（基地）	14.300	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	14.300	t			KR00E009
仮設材積み込み費（現場）	14.300	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	14.300	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積み込み, 取卸しに要する費用 K=1 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=14.3 運搬質量(t)		

施工単価表

建設機械の貨物自動車等による運搬
建設機械(各種)

S1000013
片道運搬距離 3 . 5 km 往復運搬

単第0 -0079 表

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃料金 片道運搬距離 3 . 5 km	1.000	一式			S1000015 単第0-0080 表
復路分	1.000	一式			E0001
* * * 単位当たり * * *	1	回			
A=6 建設機械(各種) E=3.5 片道運搬距離(km) G=1 - K=1 -			B=12 F=2 往復運搬 I=1 - M=1 -	【F】建設機械の運搬中の損料(日)	
復路分 = 基本運賃料金(A) + 運搬される建設機械の運搬中の損料 = 71,000 + 0 = 71,000(円)					

施 工 単 価 表

S1000015

単第0 -0080 表

1 式 当り

基本運賃料金
片道運搬距離 3 . 5 km

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 20kmまで	1.000	一式			TU000661
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 基本運賃料金			F=3.5 片道運搬距離(km)		